

契約当事者市町別の相談件数

令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）

市町名	R3年度件数	R2年度件数	増減	対前年度比	市町名	R3年度件数	R2年度件数	増減	対前年度比
津市	439	495	-56	88.7%	朝日町	23	22	1	104.5%
四日市市	209	247	-38	84.6%	川越町	26	28	-2	92.9%
伊勢市	86	72	14	119.4%	多気町	29	39	-10	74.4%
松阪市	153	187	-34	81.8%	明和町	41	55	-14	74.5%
桑名市	124	121	3	102.5%	大台町	11	16	-5	68.8%
鈴鹿市	155	157	-2	98.7%	玉城町	28	44	-16	63.6%
名張市	64	92	-28	69.6%	度会町	9	8	1	112.5%
尾鷲市	13	17	-4	76.5%	大紀町	16	9	7	177.8%
亀山市	49	43	6	114.0%	南伊勢町	18	19	-1	94.7%
鳥羽市	22	16	6	137.5%	紀北町	25	22	3	113.6%
熊野市	24	34	-10	70.6%	御浜町	19	12	7	158.3%
いなべ市	54	51	3	105.9%	紀宝町	20	19	1	105.3%
志摩市	55	60	-5	91.7%					
伊賀市	96	90	6	106.7%	県内不明	24	51	-27	47.1%
木曾岬町	22	7	15	314.3%	県外・不明	84	77	7	109.1%
東員町	28	23	5	121.7%					
菰野町	58	80	-22	72.5%	合計	2,024	2,213	-189	91.5%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、鈴鹿市、松阪市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。